



(index.html)

社員インタビュー Interviews



事業会社で磨いた専門性で、制御システムにおけるサイバーセキュリティのプロとして活躍する。

N. H

コンサルティング部門
リスクコンサルタント
ディレクター
2017年入社

情報工学部卒業後、日系大手電機メーカーに入社。暗号研究、システム開発支援、脆弱性診断、セキュリティ脅威分析、セキュリティ製品導入支援等、サイバーセキュリティ分野全般を広く経験。その後、2017年にKPMGコンサルティングに入社。重要インフラの産業用制御システムに対するセキュリティ脅威分析、戦略白紙マップ策定支援、体制構築支援、ネットワークに必要機能性のための製品導入支援等、事業会社で培った専門性で、制御システムにおけるサイバーセキュリティのプロとして活躍する。当サイトを利用することで、オンライン・プライバシー・ステートメント (<https://home.kpmg.com/jp/ja/home/misc/privacy.html>) に記載されているCookieの使用に同意したものとみなされます。

▶ 閉じる

専門性を活かして即戦力として入社



(index.html)

大学を卒業後、日系の大企業電機メーカーに就職。学生時代にセキュリティ・暗号学を専攻していた経験を活かし、研究職として暗号アルゴリズムの研究開発のほか、映像・音楽などのデジタル著作権保護技術の開発、IoT環境におけるデバイスやセキュアチップの開発、システム開発プロセスにおけるセキュアコーディング、脆弱性診断の支援等に取り組み、その後、社会インフラにおける制御システムのセキュリティ脅威分析、商品開発、製品導入支援に取り組み始めました。当時、制御システムは、外部ネットワーク接続増加や汎用技術の採用増加に伴い、サイバーセキュリティの脅威が懸念されはじめていました。制御システムは、システムライフサイクルが長く、ミッションクリティカルで止められないため、製品の追加導入によるセキュリティ対策だけでなく、長期的なセキュリティ戦略策定、セキュリティ運用体制の構築・訓練、継続的なセキュリティモニタリング等のセキュリティマネジメントが重要となっていました。そのため、セキュリティマネジメントに強いコンサルタントという立場で、それまで培ってきた知見・経験を活かす道に進みたいという志を抱くようになりました。

当時既にKPMGコンサルティングは制御システムセキュリティの分野で先進的な立ち位置にあり、加えて電機メーカー出身という私のバックグラウンドは大きなアドバンテージになるのではないかと考え、電機メーカーからコンサルティング会社という異業界への転身を決意しました。

KPMGジャパンのウェブサイトは、パーソナライズされたブラウズ体験およびウェブサイト閲覧に必要な機能性のため、Cookieを使用しています。当サイトを利用することで、オンライン・プライバシー・ステートメント (<https://home.kpmg.com/jp/ja/home/misc/privacy.html>) に記載されているCookieの使用に同意したものとみなされます。

▶ 閉じる

トップクラスの人材がそろう環境こそ魅力



(index.html)

重要な社会基盤を支える制御システムへのサイバー攻撃は、社会に深刻なダメージをもたらしかねない脅威です。さらに多数の世界規模のイベント開催を控え、セキュリティ対策の必要性は高まる一方です。

当社に入社以来私は、主に電力・ガス・石油等の重要インフラに携わるエネルギー関連企業を中心に、制御システムのセキュリティ脅威分析、リスク対策の提言や、セキュリティ製品の導入、さらにはベンダー及びプロダクトの選定、モニタリング等、セキュリティマネジメント強化の支援等を広く担当してきました。クライアントの経営陣に対してセキュリティ戦略の提言を行う機会も多く、やりがいと責任を感じています。

当然ながらクライアントは事業会社ですから、制御システムをはじめとするセキュリティリスクについての専門的な知見を持った人材リソースは多くはありません。対してKPMGコンサルティングにはセキュリティ分野のプロフェッショナル人材が豊富に揃っており、制御システムセキュリティの人材・実績という点では日本トップクラスです。このアドバンテージはクライアントからも高く評価されており、それがより活躍の機会を後押ししてくれています。



世界中のプロと最先端の知見を共有する

制御システムのサイバーセキュリティをリードしていく上で、最先端のセキュリティ技術・動向を調査把握することが求められますが、国内ではまだ事例が少ないため、海外が調査対象の中心となります。

その点において強い味方と感じているのが、KPMGグループに属する世界中の仲間です。サイバーセキュリ

ティに関して世界中のKPMGグループの関連メンバーが参加しているメーリングリストがあり、私が何か質問を投げかければ、必ず誰かが最新の関連情報や先進のケーススタディ等を即時に返してくれます。いわば世に必要機能性のため、Cookieを使用しています。当サイトを利用することで、オンライン・プライバシー・ステートメント (<https://home.kpmg.com/jp/ja/home/misc/privacy.html>) に記載されているCookieの使用に同意したものとみなされます。

▶ 閉じる

ルナレッジはクライアントへの提言を行う際にも大きな武器となっています。

毎朝パソコンを起動するたびに、自分のデスクに居ながらにしてグローバルな最先端の知見を手に入れられるという環境は、KPMGコンサルティングならではの圧倒的な魅力だと感じています。

(index.html)

あらゆるジャンルの専門家に舞台は用意されている

前に述べたように、日本では国際的なイベントの予定が目白押しであることから、サイバーセキュリティ分野に対する社会的な関心がかつてないほど高まっています。多くの企業がその重要性を認識し、対策のために手を打ちたいと考えており、私たちが活躍するフィールドはさらに広がっていくことでしょう。このニーズに応じていくことで制御システムのサイバーセキュリティを大きなビジネスとして確立していくことが私のこれからのミッションであり、それを通じて私自身が、この分野をリードしていくポジションを築いていきたいと考えています。

KPMGコンサルティングには、私のように事業会社から転職し、コンサルタントへの転身を成功させた人材が数多くいます。そのキャリアは多様で、あらゆる業界で活躍中の方に当社で活躍するチャンスは用意されています。どんな領域でも構いませんので、ぜひいま担当されている領域での専門性を磨き、ご自身ならではの強みを身につけてください。そうした方に当社の門戸は大きく開かれています。

※記事の記載内容は、インタビュー取材時点のものとなります。

KPMGジャパンのウェブサイトは、パーソナライズされたブラウズ体験およびウェブサイト閲覧に必要な機能性のため、Cookieを使用しています。当サイトを利用することで、オンライン・プライバシー・ステートメント (<https://home.kpmg.com/jp/ja/home/misc/privacy.html>) に記載されているCookieの使用に同意したものとみなされます。

▶ 閉じる



(index.html)

© 2023 KPMG Consulting Co., Ltd., a company established under the Japan Companies Act and a member firm of the KPMG global organization of independent member firms affiliated with KPMG International Limited, a private English company limited by guarantee. All rights reserved.

KPMG日本のウェブサイトは、パーソナライズされたブラウズ体験およびウェブサイト閲覧に必要な機能性のため、Cookieを使用しています。当サイトを利用することで、オンライン・プライバシー・ステートメント (<https://home.kpmg.com/jp/ja/home/misc/privacy.html>) に記載されているCookieの使用に同意したものとみなされます。

▶ 閉じる